

発達障害学生支援シンポジウム

発達障害者支援法の施行により、小中学校はもちろんのこと、高校や大学においても発達障害を有する生徒・学生に対して適切な教育的支援を行うことは当然の責務となっており、今や、何が適切な教育的支援となりうるのかという、支援の中身が問われています。

高校や大学では、単に、修学上の支援だけでなく、卒業後の適切な進路につなげていくキャリア支援の持つ意義が大きくなっています。本シンポジウムでは、まさに、高校・大学での発達障害生徒・学生に対して、卒業後の進路を見据えた支援を考えることを提案していきます。

■日時 2009年9月19日(土)

■開場 13:00 ■開演 13:30 ■終演(予定) 17:00

■場所 プール学院大学 エレノアホール

募集定員

300名

参加費 無料

事前申込制

■プログラム

第1部 基調講演 「高等教育における発達障害学生支援の現状と取り組み」

講師 高橋知音氏 (たかはしともね) 信州大学教育学部准教授

第2部 パネルディスカッション

「出口を見据えた高校・大学での発達障害生徒・学生への支援を考える」

パネリスト 川原万人氏 (かわはらたかひと) 明星大学情報学部情報学科講師

易寿也氏 (えきひさや) 大阪府立松原高等学校校長

森定玲子氏 (もりさだれいこ) プール学院大学国際文化学部准教授

指定討論者 高橋知音氏 (たかはしともね) 信州大学教育学部准教授

司会 佃繁氏 (つくだしげる) プール学院大学国際文化学部准教授

